

産業建設常任委員会

日 時 令和3年5月26日（水）午前10時00分～
場 所 全員協議会室

1 開議

2 案件

- （1）「川の駅 亀岡水辺公園」の今後の活用計画について
（保津川遊船企業組合・産業観光部との意見交換会）
- （2）亀岡市上下水道ビジョンの策定について
（上下水道部行政報告）
- （3）ふるさと納税を活用したクラウドファンディングについて
（産業観光部・市長公室行政報告）
- （4）ウッドスタート事業について
（産業観光部行政報告）

3 その他

- （1）委員会テーマについて「地域経営活動の再生及び農林振興の具現化」
- （2）現地視察・行政視察について
- （3）次回の日程について

【保津川遊船企業組合】

【亀岡市】

【亀岡市議会産業建設常任委員会】

意見交換会 次第

令和3年5月26日（水）

10:00～11:00

場所：亀岡市役所8階 全員協議会室

1 開会

亀岡市議会産業建設常任委員会委員長（あいさつ）

2 開会あいさつ

保津川遊船企業組合 豊田代表理事あいさつ

亀岡市産業観光部長あいさつ

3 意見交換

テーマ：「川の駅 亀岡水辺公園」の今後の活用計画について

4 閉会

亀岡市議会産業建設常任委員会副委員長あいさつ

産業建設常任委員会 資料

日時 令和3年5月26日(水)

場所 全員協議会室

亀岡市産業観光部

令和3年5月26日
市長公室・産業観光部

ふるさと納税を活用したクラウドファンディングの実施について

今年度前半期、「楽天」の展開するクラウドファンディング（CF）企画を活用して次のプロジェクトをそれぞれ実施し、本市政策のPRと寄附支援の呼びかけを行い、関連事業の財源確保を図ります。

※クラウドファンディング

寄附金の使い道をプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組み。

プロジェクト	『京野菜の産地』亀岡で持続可能な農業をつくりたい
概要	環境先進都市に向けた取り組みを農業分野にも広げ、有機農業の推進を図るとともに、新規就農者の支援を充実させる。
募集期間（予定）	令和3年5月28日～令和3年8月27日（3カ月間）
目標額	2,000万円 ※期間中、目標額に到達しても受付を継続。
寄附金の使い道	有機 JAS 認定の取得支援 新規就農者支援への取組充実 有機米・野菜の生産への支援

亀岡市ウッドスタート事業について

令和3年5月26日 産業建設常任委員会報告資料
産業観光部農林振興課

1. 目 的

- 本市域面積の7割を占める森林は、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止や生物多様性の保全、木材をはじめとする林産物の供給さらにレクリエーションに通じるなど、様々な機能を有している。
- このように市民生活に寄与する多面的機能を持った森林を守り育て、次の世代へと引き継いでいくため、世界に誇れる環境先進都市やSDGs未来都市の視点も踏まえて、すべての子どもたちが木のぬくもりを感じながら楽しく豊かに育つ環境整備を目指す「ウッドスタート事業」に取り組む。

<ウッドスタート事業とは>

●基本理念

地域材を活用して、すべての子どもたちが人生最初のステージを、木のぬくもりを感じながら楽しく豊かに送ることができるよう「木育」の取組を通じて、子育て・子育ての環境を整備する。

●提唱・主導団体

NPO法人「芸術と遊び創造協会」(東京都認定 多田千尋理事長)

…同協会が運営する「東京おもちゃ美術館」を中心に活動を展開

●主な活動メニュー

- ・赤ちゃんに地産地消の木製玩具を誕生祝い品としてプレゼント
- ・地域材を活用した木のおもちゃで遊ぶことができる木育キャラバン
- ・木育の担い手を育てる木育インストラクターの養成
- ・地域の課題を木で解決する方法を考える木育円卓会議 …など

●全国での取組事例

3県52市区町村のほか50の企業・保育園・幼稚園 (令和2年度末現在)

2. 亀岡市がウッドスタート事業に取り組む意義

- ① 市民が森林の大切さや資源としての木材の魅力を再認識し、木材利用を広げることにより、森林や里山の保全、循環型林業の再生につなげる。
- ② 非化石資源である木材の利用やCO2吸収源である森林の保全を通じて、脱炭素や脱プラスチックなど環境先進都市づくりの取組につなげる
- ③ 子供たちが木のぬくもりを感じながら楽しく遊べる機会や空間を創出することにより、子育てしたい住み続けたいまちづくりの取組につなげる。
- ④ 将来的にウッドスタート事業をおもちゃ美術館の開設などの事業に発展させることにより、亀岡の魅力を高め交流人口の増加や移住定住者の増加につなげる。

3. 予算措置の状況

6月補正予算要求額 2,200千円（財源：豊かな森を育てる基金繰入金）

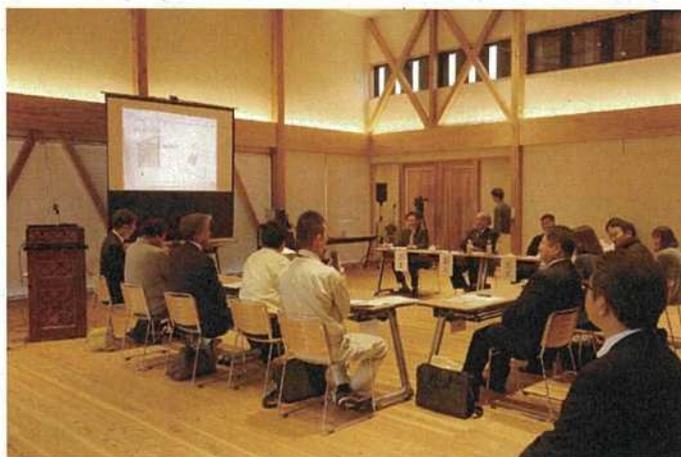
4. 事業内容

①ウッドスタート宣言・木育円卓会議実施

(ア)ウッドスタート宣言…地域材を活用して、子育て／子育て環境を整備し、すべての子どもたちが人生最初のステージを、木のぬくもりを感じながら、楽しく豊かに送ることができるようにしていくための取組みを行う宣言



(イ)木育円卓会議…地域の課題を木で解決する方法を考える会議



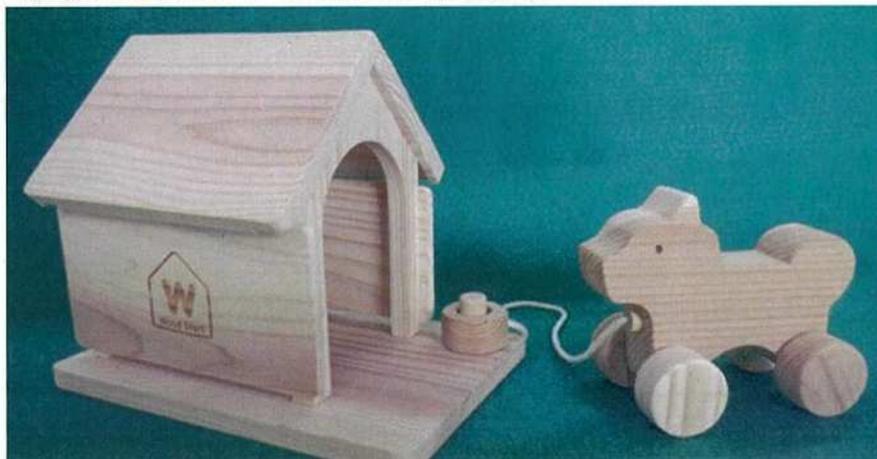
① 木育キャラバン(移動おもちゃ美術館)の開催

- 木製のグッド・トイ数百種を展示し、遊ぶことができるイベント



【参考】地域産材を使用し、地元木工作家の作った木のおもちゃを誕生祝にプレゼント【今後の実施予定】

- 地産地消の木製玩具を誕生祝品として贈ることで、赤ちゃんの誕生を祝い、子どもの豊かな発達につなげる、ウッドスタートを具現化する取り組み



行政視察検討資料

●候補地参考事例

No.	都道府県	市町村	人口 (万人)	面積 (㎡)	取組事例
1	千葉県	香取市	7.4	262.4	・道の駅・川の駅水の郷さわら
2	長野県	塩尻市	6.6	290.2	・森林再生と地域循環型社会の形成を目指す「信州F・POWERプロジェクト」
3	鳥取県	ニチナンチョウ 日南町	0.3	113.98	・未来の林業を担う林業技術者の育成(林業後継者育成対策事業)
4	茨城県	ウシクシ 牛久市	8.5	58.92	・自然観察の森での木育活動の充実
5	秋田県	大仙市	8.1	866.79	・大曲の花火について
6	山形県	天童市	6.2	113.01	・観光施策について
7	山口県	長門市	3.3	357.31	・木育(長門おもちゃ美術館)の取り組みについて
8	徳島県	徳島市	25.1	191.39	・ひょうたん島川の駅ネットワーク推進事業について
9	愛媛県	ニイハムシ 新居浜市	11.7	234.50	・新居浜ものづくりブランドについて
10	岡山県	真庭市	4.5	828.53	・真庭市バイオマス活用推進計画について